

男女共同参画会議 基本問題・影響調査専門調査会

第9回 女性と経済 ワーキング・グループ 議事要旨

1 日 時 平成24年1月31日（火）15:00～16:40

2 場 所 中央合同庁舎第4号館共用1214 特別会議室

3 出席者

座長	山田 昌弘	中央大学教授
委員	安部 由起子	北海道大学大学院教授
同	石川 治江	特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ代表理事
同	岡山 慶子	株式会社朝日エル取締役
同	勝間 和代	経済評論家
同	木下 玲子	SBI キャピタルソリューションズ株式会社代表取締役
同	神野 直彦	東京大学名誉教授
同	原田 泰	株式会社大和総研顧問
同	藻谷 浩介	株式会社日本総合研究所調査部主席研究員

（議事次第）

- 1 開会
- 2 最終報告の取りまとめに向けた検討
- 3 その他

（配布資料）

- | | | |
|-----|------------------|-----------|
| 資料1 | 女性の活躍による経済社会の活性化 | 最終報告（案）概要 |
| 資料2 | 女性の活躍による経済社会の活性化 | 最終報告（案） |

（議事概要）

- ・事務局から、前回の女性と経済ワーキング・グループでの意見を踏まえ修文した最終報告案及び、それらを基に作成した概要について説明を行い、その後議論が行われた。
- ・各委員よりタイトルの変更等について意見が出され、「女性が活躍できる経済社会の構築に向けて」とすることが決定した。
- ・委員から提出されたその他の意見については、事務局から山田座長、勝間座長代理に相談し、取りまとめることとなった。
- ・本ワーキング・グループの最終報告については、「ポジティブ・アクション ワーキング・グループ」の最終報告とあわせて、基本問題・影響調査専門調査会の最終報告として整理し、2月3日（金）の本調査会に報告する。